

小体研

Physical education

2019年(令和元年)

10月15日(火)

◇第4号◇

八重山地区小学校体育研究会広報誌

体育専科の体育日記

大浜小学校検証授業に参加して

石垣市立真喜良小学校 半嶺当陽

沖縄県学校体育研究発表大会(八重山大会)に向けて、大浜小学校の兼松宏史先生の検証授業を参観してきました。授業を参観し、授業の流れや感じたことを紹介したいと思います。

大浜小学校 ネット型「キャッチバレーボール」対象：5年2組 授業者：兼松宏史先生

【授業の流れ】

1. ボール慣れの運動(3分)



①ボール慣れ：基礎練習

2. めあての確認(3分)



②：めあての確認

チームの特徴に合った作戦を成功させるためには？目標をしっかり持たせる。

3. 作戦確認(6分)



③作戦確認：話し合った作戦をためす
ブロックを上手かわすには？

4. ゲーム①(6分)

- ・前半3分、後半3分
- ・3対3
- ※3分でメンバーチェンジ

体育学習の進め方

- 1 準備運動**
自分の力を高めよう！
しっかり準備運動をしよう！
自分の力を高めよう！
- 2 パワーアップタイム**
みんなで運動のやりかたを確認し、自分の力を高めよう！
経験の多い子は何かを教える？
自分の得意な方法を練習しよう！
- 3 学習のおらいと活動の確認**

作戦①：V作戦

AかCがボールをとり、Bにわたす。
AとCはシフトとライトに移動し、高くで速いトスをアタックする。

学習の進め方や作戦メニューを掲示

5. キラリタイム(12分)

- ・チームでの学び合い
チームごとに作戦を振り返る
- ・次のゲームの作戦を選ぶ
チームで選んだ作戦の練習



作戦カードを見て、有効的な作戦を選ぶ！考える！

⑤キラリタイム：話し合い



④ゲーム①：作戦をゲームに活かす

6. ゲーム②(6分)

※ゲーム①の内容と同様



⑥ゲーム②：作戦をゲームに活かす

キラリタイムで話し合ったことをゲームで実践

7. 振り返り(9分)

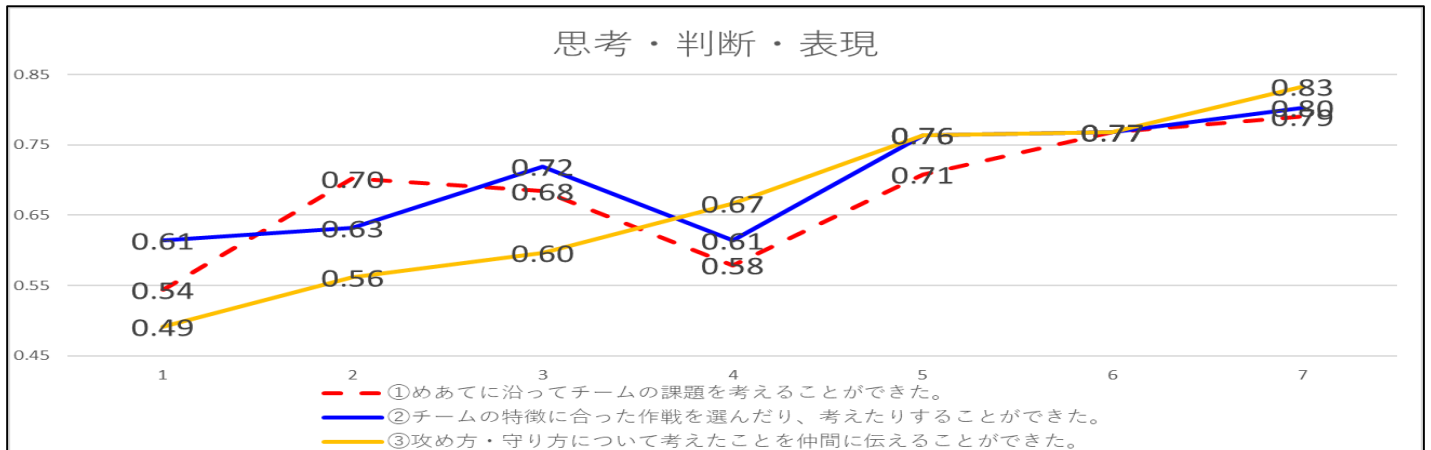
- ・振り返りの発表



⑦振り返り：ポイントを共有

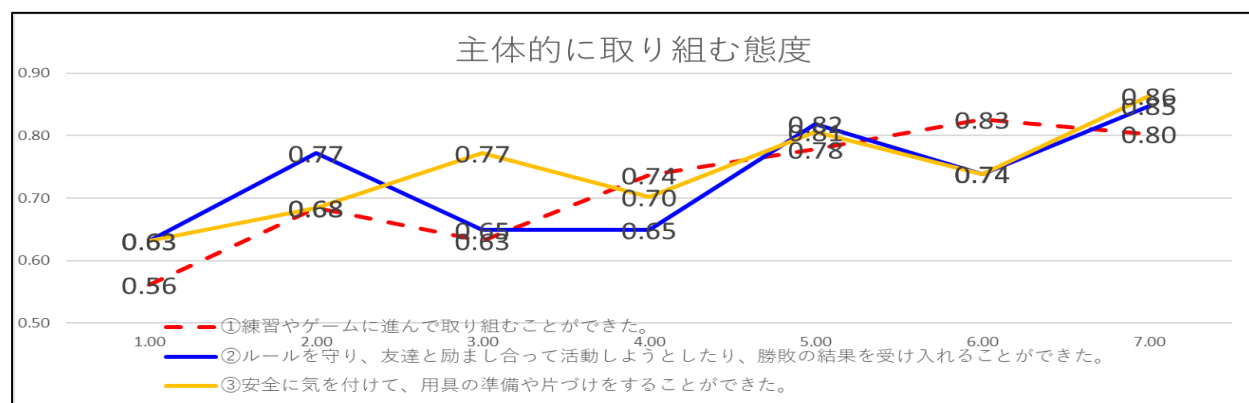
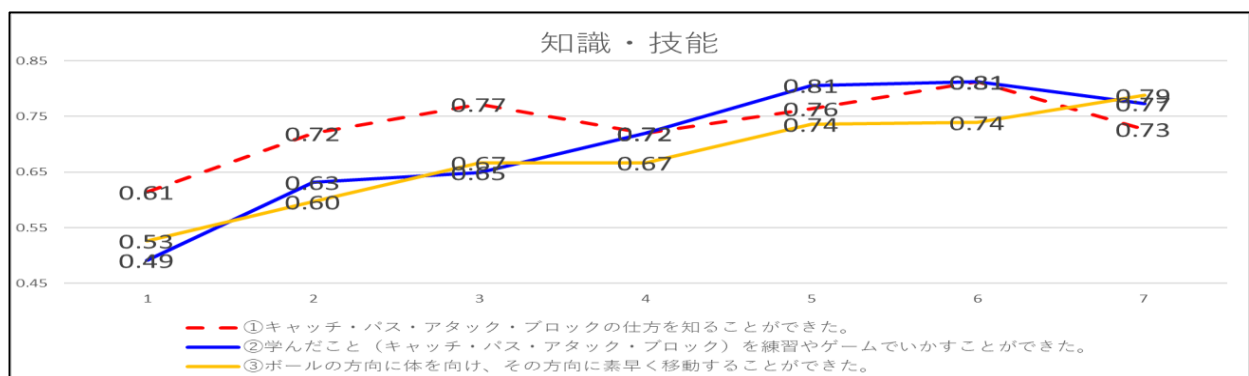
相手の攻撃をブロックで何度も防いだ男の子の意見を聞く。
そこからブロックを上手かわすにはどうすればよい？へとつなげる。

今回の授業でも、指導と評価の一体化の研究である「点数化による評価」に取り組みました。「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の観点ごとにグラフ化し、落ち込んでいる観点について重点指導し、授業改善を図ってもらいました。



宮良善起先生からの報告にもありましたように、第3時から第4時に「思考・判断・表現」の落ち込みが見られます。

授業者の兼松先生からは、得点が簡単に決まるため、キャッチバレーボールのおもしろさを感じなくなってきた様子だったとのことでした。そこで、第5時からブロックありにルールを変更！グラフが上がっていることがわかります。



上記のグラフから3観点ともに右上がりになっていることが見てとれます。グラフの結果からも今回の授業は大成功だったことがわかります！また、子ども達が活発に楽しそうに授業を受けている様子からも、兼松先生が普段から「体育大好きな子」を育てていることが感じられました。本当にお疲れ様でした。

宮良善起先生からの報告にもありました「改善点」を次に活かし、大会の成功につなげていけたらと思います。兼松先生、忙しい中授業に取り組んでいただき、ありがとうございました。